

天龍村龍の子留学制度について



天龍小学校



天龍中学校



天龍村小中併設学校



長野県 下伊那郡 天龍村

長野県最南端の村。愛知・静岡に隣接。

- ・都内から中央道（飯田山本IC）経由で約5時間
- ・名古屋から中央道経由で約2時間
- ・新東名浜松いなさJCTから約2時間

人口：995人（2025.4.30現在）

面積109.44km
 村の94%は山林、
 さらに急峻な地形

標高差：250m（三県境）

～1,654m（熊伏山）

※村の中心（役場）の標高は308m



◆天龍村の特徴

▶ 長野県なのに雪が少ない

集落が密集している平岡地区は温暖で雪はほとんど降らない。



▶ 長野県のなかで目立たない存在…

県内には「軽井沢」や「上高地」「善光寺」など全国有数の観光地がたくさんあり、天龍村を含めた南信州エリアは首都圏からのアクセスが悪く、また主要な観光地もないため埋没している。

◆天龍村の特徴② 伝統野菜・伝統芸能

▶ ていざなす

- ・1887年、田井澤さんが東京の種苗店から種を取り寄せ栽培したのがきっかけで栽培がはじまり約130年を経て現在でも受け継がれている。
- ・長さ30cm、大きいものでは1kgを超える果実もある。
- ・収穫時期は7月～10月頃
- ・2007年、信州の伝統野菜に認定され天龍村だけで生産されている。



◆天龍村の特徴② 伝統野菜・伝統芸能

▶ 天龍村の霜月神楽

- ・1978年、国の重要無形民俗文化財に3つの地区で行われている祭礼が指定されています。
- ・1/3,4,5の3日間、それぞれの地区で行われ、地区によっては夜通し神事を執り行います。

1/3 向方のお潔め祭り 1/4 坂部の冬祭り 1/5 大河内池大神社例祭



▶ リニアが開通するとアクセスが劇的に改善!



バスタ新宿～飯田市：約4時間



現状の1/6の速さで
南信州へ!

品川～飯田：約40分

▶ 2030年代には劇的に変わる!?

今でこそ不便なエリア、目立たないエリアだからこそ昔ながらの文化や伝統、風習が残っていますが、首都圏からのアクセスが改善されることで、劇的に人やものの流れが変わる地域になるかもしれません。

天龍村の暮らし

◆天龍村の暮らし

▶ 村営住宅①

- ・世帯用は2DK～3DK、築年数が古い住宅もリフォーム済み
- ・家賃は13,000円～35,000円程度（築年数・広さによる）
- ・住宅によりガス・オール電化等は異なる
（空室状況により、斡旋する住宅の種類が異なります。）



◆天龍村のくらし

▶ 村営住宅②

・古いタイプの住宅の内部（この物件の家賃は13,000円）



◆天龍村のくらし

▶ 生活用品の調達



- ・満島屋（JR平岡駅前）村の買物拠点施設として22年オープン
このほか村内に商店あり
- ・コープながの（宅配）週に一度配達あり
- ・ネット通販（Amazon等）東京と変わらず翌日配送エリア
- ・量販店は飯田へ（週1度の買物で用足するアメリカンスタイル）
- ・生活用品は上記のほか隣の阿南町でも調達可能。

▶ 金融機関



- ・飯田信用金庫とJAみなみ信州、郵便局が2か所にあります。
- ・首都圏にあるメガバンクの支店は県内にもほとんどありません。
基本的には地元信用金庫か八十二銀行（地銀）です。
- ・コンビニは阿南町（車で20分）にあります。

◆天龍村のくらし

▶ 医療機関



- ・天龍村国保診療所があります(24H電話対応可能)。
かかりつけ医として、基本的な診療はこちらで対応可能です。
- ・歯科は車で15～20分の飯田市南信濃、泰阜村にあります。
- ・総合病院は車で15分の阿南町、60分の飯田市にあります。
- ・緊急時はドクターヘリが対応してくれます。

▶ このほかの施設など



- ・なんでも館(写真)
図書館やホールなどがある公共施設です
- ・龍泉閣 …レストランと宿泊施設がJR平岡駅舎と併設
- ・おきよめの湯 …日帰り温泉施設
- ・JR飯田線(豊橋～辰野) このほかお気軽にお尋ねください!

◆天龍村内のしごと

▶ 龍泉閣

2025年4月現在

このほか、村外の仕事のあっせんなども行います。
村外への通勤の場合は、通勤助成金の制度も活用できます。
(月額最大8,000円／年齢・通勤距離による)



・JR飯田線「平岡駅」に隣接している宿泊・食事・温泉入浴ができる施設。

・パートのみ募集

【主な業務内容】

清掃、ラウンジ(飲食) 営業の手伝い、朝食準備等

▶ 社会福祉協議会



・村内に2か所ある高齢者福祉施設

・原則パートだが、資格の有無や意欲により正社員登用あり

【主な業務内容】

清掃員、介護員、介護助手

天龍村の学校生活 (おもに小学校の風景)

◆天龍村の公立学校

▶ 天龍村立天龍小学校



- ・平岡小学校と福島小学校、福島小学校坂部分校、向方小学校が統合され1998年に開校。
- ・全校児童は26人（1年3人、2年5人、3年5人、4年2人、5年5人、6年6人）
- ・2024年4月より天龍小・中学校（小中併設校）としてリニューアル

▶ 天龍村立天龍中学校



- ・1959年に平岡中学校と福島中学校が統合し1961年に現校舎竣工。
- ・全校生徒は7人（1年生1人、2・3年生各3人）
- ・2024年4月より小学校校舎へ併設学校として移転

◆天龍村の公立学校 児童生徒数の推移（2026年以降は見込）

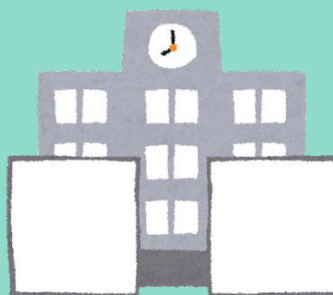
	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
2023 年度	4	2	5	4	4	4	1	3	3	30
2024 年度	5	5	3	5	5	4	4	1	4	36
2025 年度	3	5	5 ₍₁₎	2	5 ₍₁₎	6 ₍₂₎	3	4	1 ₍₁₎	34 ₍₅₎
2026 年度	6	3	5	5	2	5	6	3	4	39
2027 年度	4	6	3	5	5	2	5	6	3	39
2028 年度	5	4	6	3	5	5	2	5	6	41
2029 年度	4	5	4	6	3	5	5	2	5	39

（ ）内は、山村留学生

◆小中併設学校のスタート 2024.4.1

2024年度から小中併設学校がスタートし、小学生・中学生が同じ建物の中で学習しています。小学生は、中学生の頼もしい背中を見て学び、中学生は思いやりの心が育まれます。



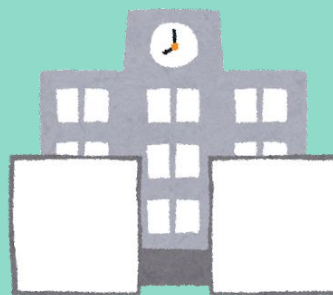


小学校内の様子





中学1年生
英語
ALTの先生と
ケニアの水事情
について
動画を交えなが
ら学習しています。



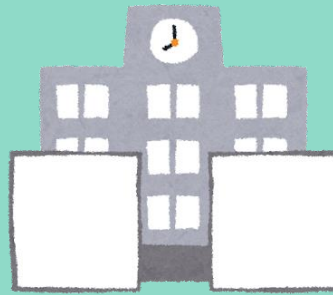
中学2年生
数学
マンツーマンで
教えてもらえる
学習環境です





小学4年生 学級

授業では日常的
にタブレットを
併用した学習を
行っています



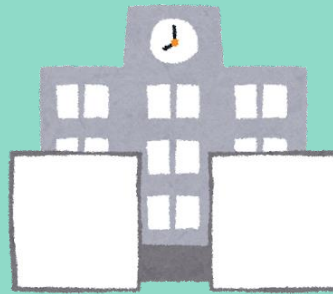
小学1・2年生
音楽
この学年のみ
複式学級です
ジブリメドレーを
演奏しています





小学3年生 算数

小中併設体験
では、中学校の
先生が小学生を
教える機会があ
ります

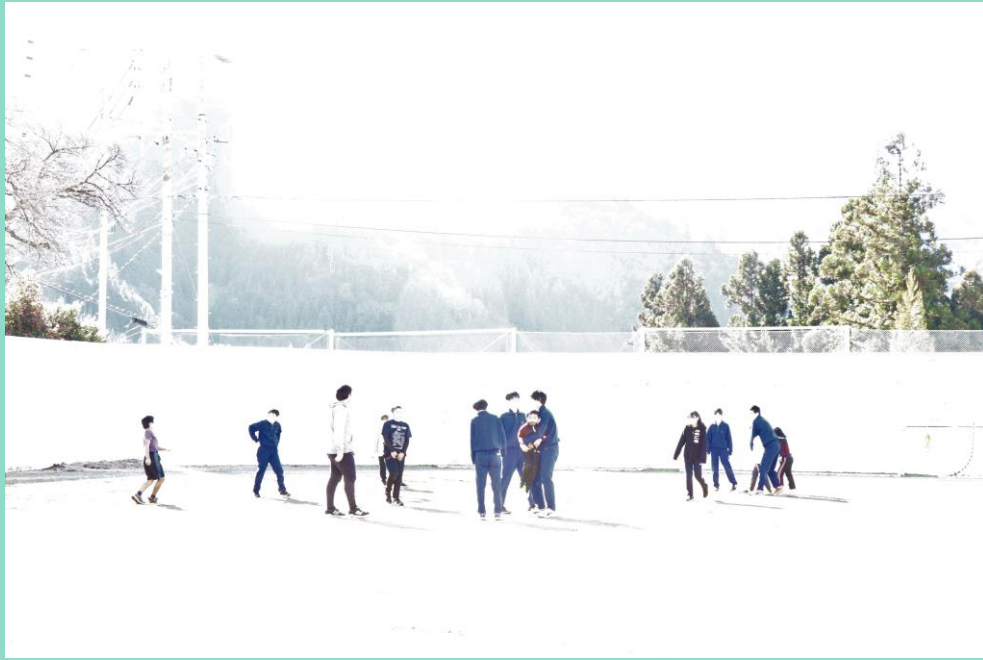


小学4年生
国語
中学校の先生から
作文の書き方を
教わっています

人数の大小によるメリット・デ
メリットはそれぞれありますが、
こうして発表する機会も
多くなります。

...

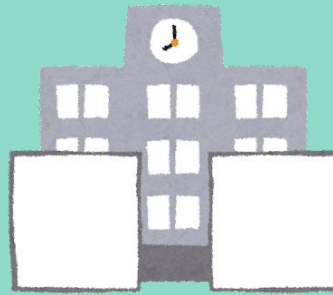
相対的に人と接することが好き
で人懐っこい子どもたちが
多い印象です。



休み時間

小・中両方の
子どもたちが
入り混じって
遊んでいます。

※写真がイマイチ
ですみません…



中学校 体育

3学年合同で
行います。

体育館は2023年
に竣工しました。



◆授業参観の様子 2023.4.21 @天龍中学校



【中学1年生】



【中学3年生】



【中学2年生】



📖 surfaceを使いマンツーマンで英語の学習をしています。
📖 黒板と電子黒板を使った歴史の授業。
📖 酸化銀から銀を取り出す実験といい写真をください!というノリよく手を挙げる生徒。



◆授業参観の様子 2023.4.21 @天龍小学校

※1・2年と3・4年は複式学級



【1・2年生】



【3年生】



【5・6年生】



【4年生】



天龍村龍の子留学制度について

◆天龍村龍の子留学制度について①

【留学の形態】

- ▶親子留学…親子（片親でも可）で村に居住し通学
- ▶孫留学…祖父母等の自宅に滞在し通学

【補助額】※以下の選定委員会で認定された場合

- ▶親子留学…月額最大8万円 ※世帯年収に応じて変動します。
- ▶孫留学 …月額3万円 ※ともに原則年度末一括支給

※このほか、高校生までの医療費無料、給食費無料、バースデーブック支給、学生用ノート支給、検定料補助などの補助制度あり。

【補助の期間】

1年ごと、原則最長3年間

◆天龍村龍の子留学制度について②

【留学までの流れ】 ※2025年8月入学の場合
留学生の募集・募集説明会の開催 (5/11)



現地見学会の開催(随時※参加は任意)



応募書類の提出(~6/27)



書類審査・現地面接(7月中旬)



留学生の決定(7月下旬頃) → 移住・就学(2学期~)

◆現地(天龍村)見学会を開催します

学校（保育所）見学および住宅の内覧、個別相談を現地にて行います。

【見学する施設】※基本的に施設内も見学いただけるよう準備します。



施設見学後
個別相談にも
お応えします

保育所・小・中学校の見学 → 村営住宅見学 → 公共施設等の紹介

【日時】随時実施

天龍村役場 9:30集合～15:00頃解散

- ・参加を希望される場合は説明会で直接担当者に予約を入れるか、天龍村役場地域振興課(0260-32-1023)へ電話にてご予約ください。
- ・首都圏から天龍村へ公共交通機関にて移動する場合、当日午前に到着できませんので、宿泊先等を手配いただき来村ください。
- ・昼食時間をはさみます。事前に調達するか、村内のレストラン、商店等で各自ご準備ください。
- ・日程が合わない場合は個別に調整いたしますので、お申し付けください。

◆応募書類

- ・天龍村龍の子留学申込書
- ・龍の子留学申込者 事前アンケート
- ・（親子留学のみ）世帯の所得を証明する書類の写し

※龍の子留学補助金は、世帯年収に応じて助成額が変わります。

世帯年収400万円未満：8万円 400-800万円：6万円 800-1200万円：4万円 1200万円以上は補助なし

◆応募しめきり（2024年8月入学の場合）

令和7年（2025年）6月27日（金） 必着

【書類送付先】

天龍村役場 地域振興課 移住定住推進係 あて

〒399-1201 長野県下伊那郡天龍村平岡878番地